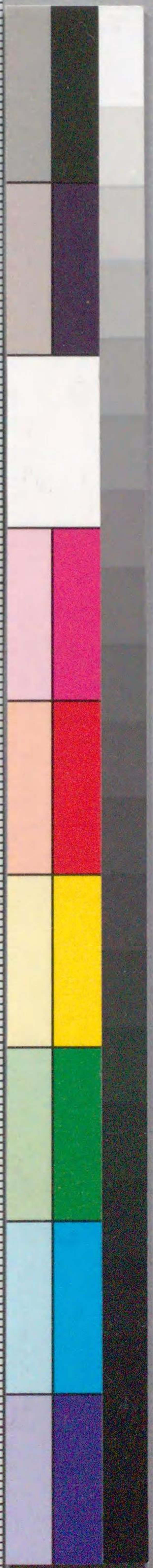


寶壽玉岩井模様

東西庵南北

207
994





東西菴南北作

押川重信画

上卷

天竺徳純
玉屋貞純

寶壽玉岩井模様

合々ん三さん

六さんもの

文政四己春
新板繪草紙

梓正 圓壽堂

ついで草の教言と拾芥題小引

作者南北

親孝行ハ我ガ子孫ノ為

悪ト又世々九十九ノハマ
カヲナリ善デアリ

姑ハ其身ノあど教

少玉屋ノ新心者ノ腹ハ
唇已小あしめ年小女師

後悔ハ其前方ノ不案内

愧偶女と云くあまきんば
小蛇丸の控利ハ百負目の破

審者乃未世上此厄ハ

月ハきまきく赤川の六夜ま

家内和順福の神乃祭

心も目せな修験の文通



越前の大身実ハ
 天竺登空籠が一子
 挑媛九瀬川登之助
 施の月風呂
 さむしあく
 菊茶屋月舟





千客参来
汐見菴

花ふまぬ
乃り
下駈ま
法原の風

○ 小島四の
息女
花ざた
ひえ
○ 浪の
せれ
○ 眞前三國
の
小島良
実六



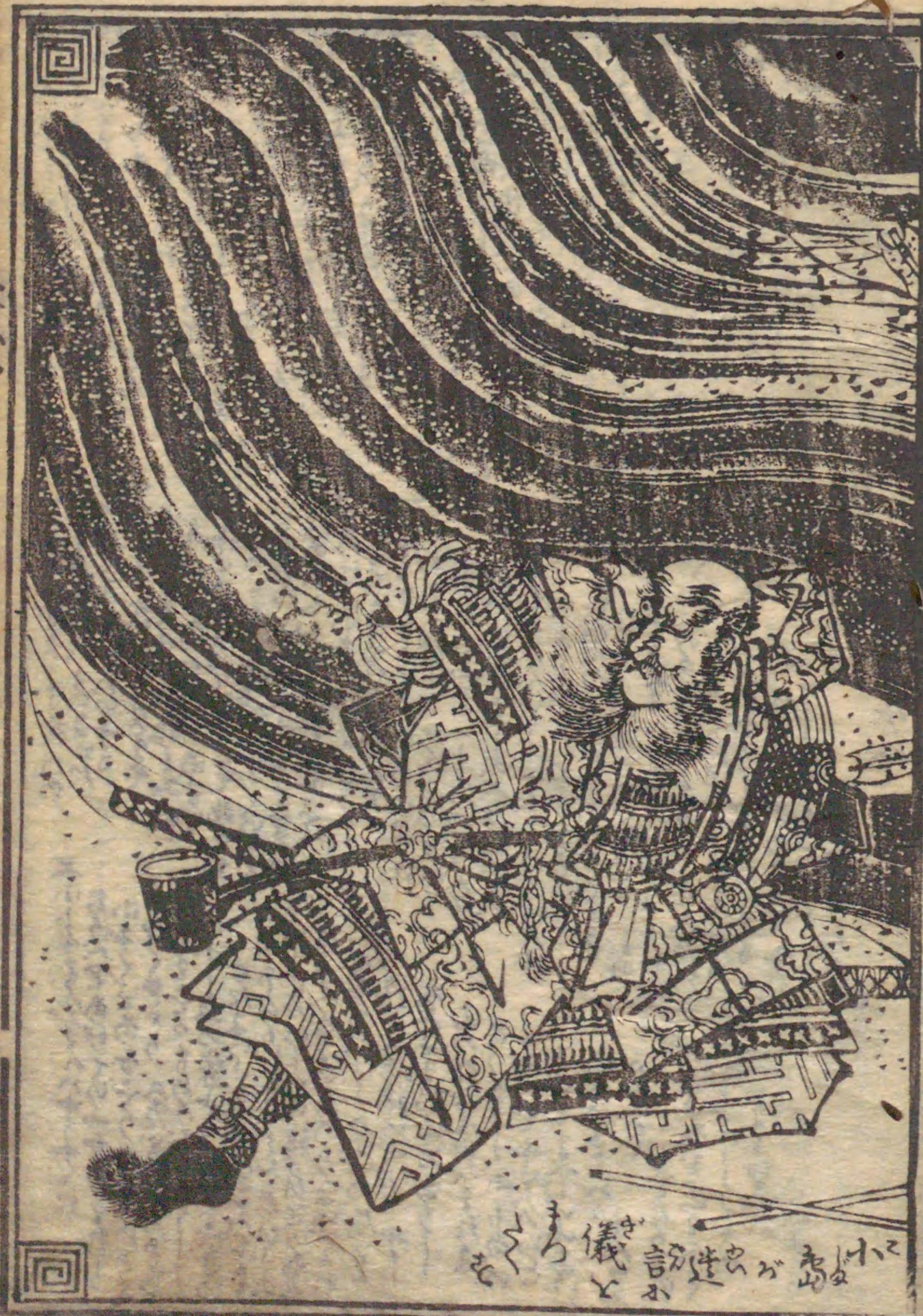
會

雨中の
花
○ 其の傘
とびく様
○ 柳川隆

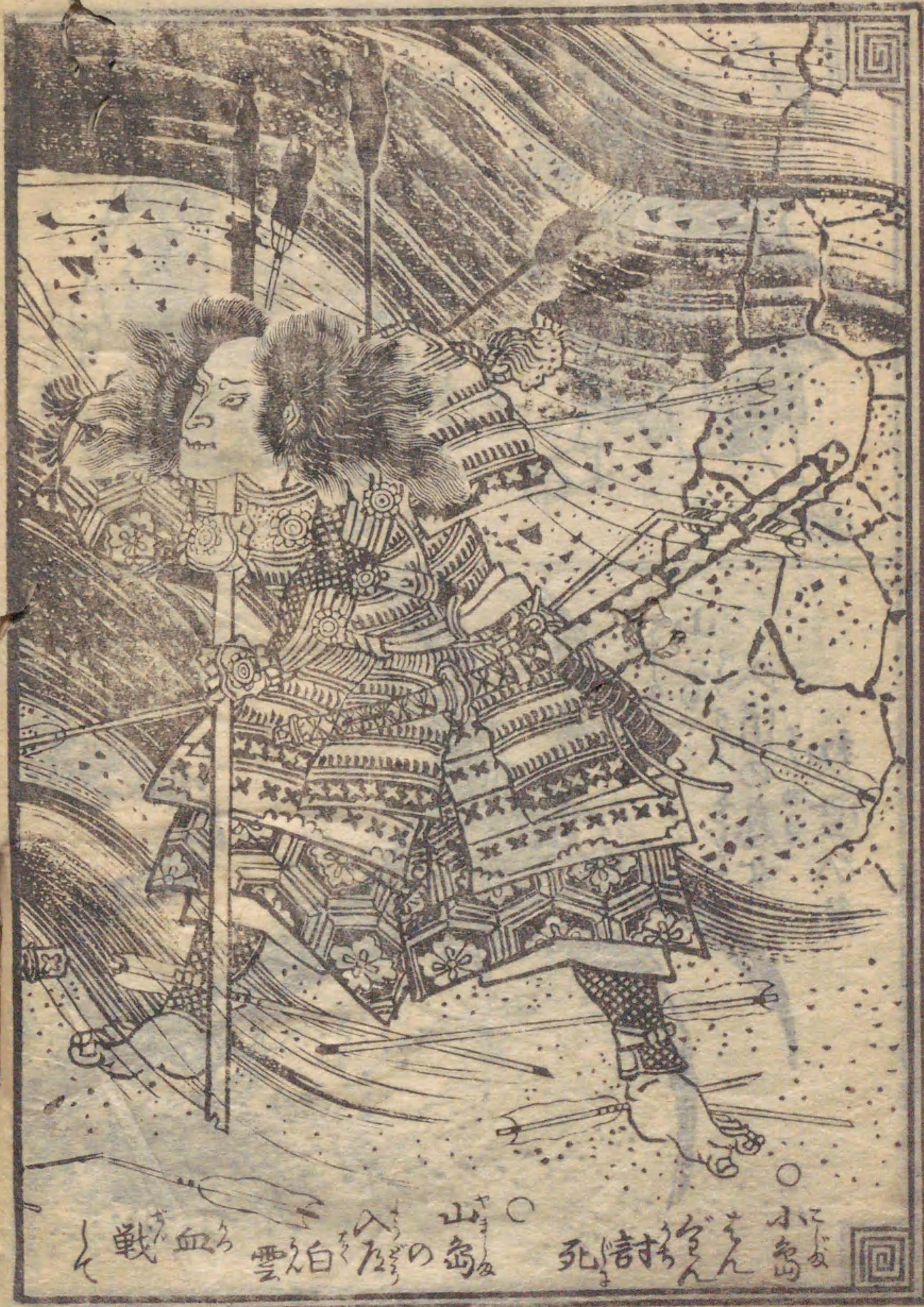
○ 眞前
の町人
玉屋
○ 小島
の家
○ 丸世の
息男
辰若
○ 九童
の良
○ 九童





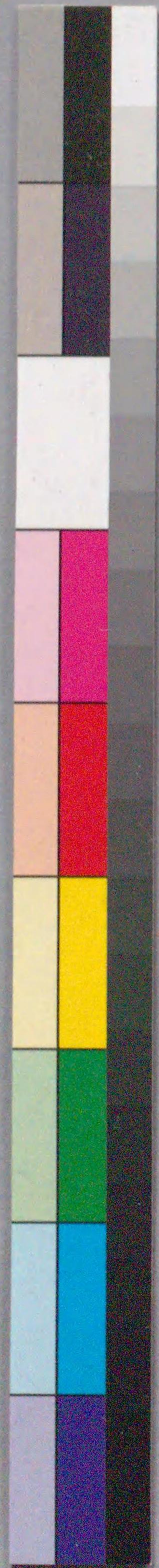


儀と
言ひ
進出が
あはれ



戦血
雲白
入る
山の
島々
死信
せん
小島













前のお話... 小女...
 小女は... 小女は...
 小女は... 小女は...

▲... 小女... 小女...
 ... 小女... 小女...
 ... 小女... 小女...



モウ... 小女...
 ... 小女... 小女...
 ... 小女... 小女...

それ... 小女... 小女...
 ... 小女... 小女...
 ... 小女... 小女...



▲... 小女... 小女...
 ... 小女... 小女...
 ... 小女... 小女...

▲... 小女... 小女...
 ... 小女... 小女...
 ... 小女... 小女...







東西菴南北作

己の
考ん板

甚













Handwritten text in the upper left corner of the left page, including the title '宝寿玉岩井模様' and other descriptive characters.

Handwritten text in the lower left corner of the left page, likely a signature or additional notes.



Handwritten text in the lower right corner of the right page, likely a signature or additional notes.





207
994



色乃免か紙
白清散
大さちやく

壹包百九四銅
半包六拾四銅

此散は... 諸人... 世々...
 此散は、諸人... 世々... 諸人... 世々...
 此散は、諸人... 世々... 諸人... 世々...

江戸本間屋 長谷川町 村田屋次郎兵衛



山東菴
一斗くちまの丸
一糸のあ
一きせり畑中入
玉りんらん
てんこくしん



板元圓壽坐口
一葉蓉散
此散は... 諸人... 世々...

め七
た
〆

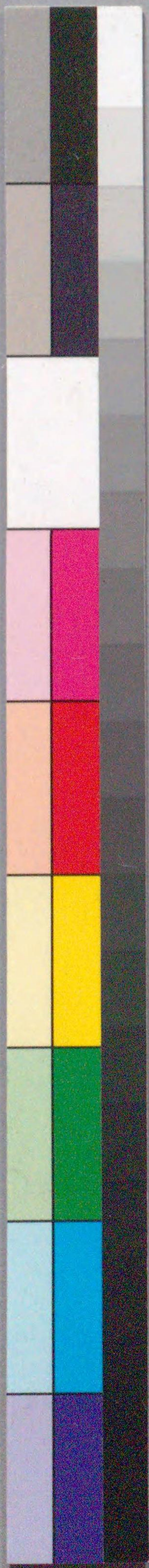
東西菴南北戯作

辰多丸へ山へ入る... 家おめ... あり白八雷... 作者口上

柳川重信画

板元 三神明前 繪草紙同屋 九甚





国立国会図書館 宝寿玉岩井模様 6巻 207-994



ガラス使用

